

(様式第1号)

年 月 日

大阪府知事 様

住所又は所在地
氏名又は名称
代表者名

令和 年度 創薬シーズ研究開発費補助金
交付申請書

標記補助金に係る事業を下記のとおり実施しますので、大阪府補助金交付規則第4条及び創薬シーズ研究開発費補助金交付要綱第5条第1項の規定により関係書類を添えて申請します。

記

1. 補助事業の目的・内容等

別紙「創薬シーズ研究開発費 事業計画書」のとおり

2. 補助金交付申請額

(1) 補助対象経費 金 円

(2) 補助金交付申請額 金 円

3. 補助事業完了予定期日

年 月 日

(別紙)

年 月 日

創業シーズ研究開発費 事業計画書

所在地
名称
代表者名

標記について、以下のとおり関係書類を添えて提出します。

1 実施体制

注) 採択された場合、申請者のみならず、実施体制のすべての名称が大阪府のHPで公開されます。

(1) 申請者 (代表事業者)

事業者の概要	名称			
	所在地	〒		
	担当者役職・氏名			
	ホームページ			
	電話		E-mail	
	資本金	円	従業員数	人
	業種 (主要なもの)			

(2) 共同事業者

注) 共同事業者がいる場合のみ記載してください。共同事業者の数に応じて表を追加してください。

事業者の概要	名称			
	所在地	〒		
	担当者役職・氏名			
	ホームページ			
	電話		E-mail	
	資本金	円	従業員数	人
	業種 (主要なもの)			
事業者の概要	名称			
	所在地	〒		
	担当者役職・氏名			
	ホームページ			
	電話		E-mail	
	資本金	円	従業員数	人
	業種 (主要なもの)			

2 実施計画 注) 採択された場合、記載内容が大阪府のHPで公開されることがあります。

(1) 事業名称	
(2) 実施場所	<p>1) 主たる研究開発の場所 注) 大阪府域であることが必要です。 事業実施場所が複数の場合は、<u>本欄の場所において実施する内容を記載してください。</u></p>
	<p>2) 上記以外の事業実施場所 注) 事業実施場所が複数の場合は、<u>どこで、何をするのか実施場所ごとに記載してください。</u></p>
(3) 実施期間	<p>年 月 ~ 年 月</p>
(4) 事業計画概要	<p>1) 研究開発の目的（概要） 事業趣旨及び研究の目的、特色・独創性、目標達成の可能性、期待される成果等を含む研究概要について、評価者が理解しやすいように具体的かつ明確に記載してください。</p>
	<p>2) 研究開発の背景 本研究の提案に至った独自の着想や独創性について特に、開発課程の課題、科学技術上の必要性、などを記載し、本研究開発の重要性・必要性を明確にしてください。文章と別に、必要に応じて写真や表等を追加しても構いません。</p>
	<p>3) 研究開発の目標・将来構想 注) 研究開発目標（研究開発期間終了時に達成しようとする目標、取得を目指す研究開発成果）、および研究開発の将来構想（創業開発の現状に対し、研究開発成果によってもたらされるアウトカム、期待できる波及効果、インパクト及びその意義等）、実用化に向けた企業との連携状況（何らかの契約、共同研究等）について、それぞれ具体的に記載してください。文章と別に、必要に応じて写真や表等を追加しても構いません。</p>
(5) 研究開発の新規性・優位性・独自性	<p>注) 保有技術等の新規性や優位性、独自性を記載してください。文章と別に、必要に応じて写真や表等を追加しても構いません。</p>

3 実施体制及びスケジュール

実施体制と役割分担について、取組項目ごとに、各主体（申請者、共同事業者、委託先及び試験研究機関等の協力事業者）の具体的な取組内容及び取組項目における役割等について簡潔に記載してください。また、取組項目ごとのスケジュールを月単位で記載してください。

必要に応じて表を追加してください。なお、下の表が使い難い場合は、実施体制及びスケジュールを別添いただいてもかまいません。

- ・取組項目：「実験」「試作」「〇〇の開発」など、取組項目ごとに1行以内で記載してください。
- ・内容：取組項目の内容を3行程度で簡潔に記載してください。
- ・期間：取組項目を実施する期間を月単位で記載してください。
- ・実施主体：取組項目を実施する体制を記載してください。実施主体が複数の場合は、実施主体ごとに担う役割について簡潔に記載してください。
- ・事業費：取組項目を実施するために必要な経費について、千円未満切り捨ての上、記載してください。

(1) 令和5年度の実施主体及びスケジュール

1) 取組項目ごとの具体的な取組内容及び実施主体の役割等

取組項目①	
内容	
実施主体及び役割	
事業費	

取組項目②	
内容	
実施主体及び役割	
事業費	

取組項目③	
-------	--

4 経費配分案

(1) 経費配分案

	大項目		補助事業に要する経費	補助金交付申請額
事業費	物品費	設備・備品・試作品費		
		試薬・材料費		
		消耗品費		
	旅費	補助事業参加者に係る旅費		
		外部専門家等の招へい対象者に係る旅費		
	謝金	謝金		
	その他	その他経費		
		小計①		
一般管理費	—	一般管理業務必要経費		
			小計②	
		合計③ (①+②)		
		補助金交付申請額 (千円未満切捨て)		

(2) 補助金以外の経費負担

(補助事業の経費のうち補助金で賄われる部分以外に関する経費)

負 担 者	負担方法
負 担 額	補助事業に要する経費－補助金交付申請額＝負担額

5 他の補助金等の申請状況について

同一事業で他の補助金・助成金等について申請中又は申請予定の場合は、その名称等を記載してください。該当がない場合は「該当なし」と記載ください。

〔これらの補助金・助成金等を受けている場合、又は受けることが決まっている場合は、応募することとはできません。〕

補助金・助成金等の 名 称 等			
申請（予定）日	年 月 日	交付決定予定日	年 月 日

(様式第1-2号)

要件確認申立書

大阪府知事様

私(当団体)は、大阪府補助金交付規則(以下「規則」という。)第4条第2項第3号の規定に基づき、創薬シーズ研究開発費補助金にかかる交付申請を行うにあたり、下記の内容について申立てます。

記

※各項目を確認し、はい・いいえのどちらかを○で囲んでください。

申立事項		
1	代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等(以下「代表者等」という。)が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する 暴力団 、同法第2条第6号に規定する 暴力団員 、大阪府暴力団排除条例第2条第4号に規定する 暴力団密接関係者 である。 ※「暴力団密接関係者」については、次の2~6も確認してください。	はい・いいえ
2	代表者等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、 暴力団 又は 暴力団員 を利用するなどしている。	はい・いいえ
3	代表者等が、 暴力団 又は 暴力団員 に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に 暴力団 の維持、運営に協力し、若しくは関与している。	はい・いいえ
4	代表者等が、 暴力団 又は 暴力団員 であることを知りながらこれを不当に利用するなどしている。	はい・いいえ
5	代表者等が、 暴力団 又は 暴力団員 と社会的に非難されるべき関係を有している。	はい・いいえ
6	(事業者においては、)次に掲げる者のうちに暴力団員又は上記2~5のいずれかに該当する者がいる。 ・事業者の役員(業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるか否かを問わず、当該事業者に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同様以上の支配力を有するものと認められる者を含む。) ・支配人、本店長、支店長、営業所長、事務所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、営業所、事務所その他の組織(以下「営業所等」という。)の業務を統括する者 ・営業所等において、部長、課長、支店次長、副支店長、副所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、それらと同様以上の職にあるものであって、事業の利益に重大な影響を及ぼす業務について、一切の裁判外の行為をする権限を有し、又は当該営業所等の業務を統括する者の権限を代行し得る地位にある者 ・事実上事業者の経営に参加していると認められる者	はい・いいえ
7	法人にあつては罰金の刑、個人にあつては禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から1年を経過しない者である。	はい・いいえ
8	公正取引委員会から私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第49条に規定する排除措置命令又は同法第62条第1項に規定する納付命令を受け、その必要な措置が完了した日又はその納付が完了した日から1年を経過しない者である。	はい・いいえ
9	規則第2条第2号イ~ハまでのいずれかの該当の有無等に関して調査が必要となった場合には、大阪府が求める必要な情報又は資料を遅滞なく提出するとともに、その調査に協力し、調査の結果、該当することが判明した場合には、規則第15条に基づき、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消されても、何ら異議の申し立てを行いません。	はい・いいえ
10	間接補助事業者に当該補助事業の全部又は一部を行わせる場合には、当該間接補助事業者が上記各号のいずれかに該当することとなった場合又はいずれかに該当していたことが判明した場合にその旨を直ちに届出ます。	はい・いいえ
11	暴力団等審査情報を、大阪府暴力団排除条例第26条に基づき、大阪府警察本部に提供することに同意する。	はい・いいえ

※「1」~「8」で「はい」に「○」を付けた場合及び「9」~「11」で「いいえ」に「○」を付けた場合は、補助金の支給を受けることはできません。

年 月 日

住所(所在地)

名称(団体名)

氏名(代表者)

※補助事業を2者以上の事業者が共同で実施する場合には、各事業者ごとに本書面を作成し、代表者がまとめて提出すること。

(様式第 1 - 3 号)

暴力団等審査情報

大阪府補助金交付規則（以下「規則」という。）第 4 条第 2 項第 3 号の規定に基づき、創薬シーズ研究開発費補助金の交付申請を行うにあたり、規則第 2 条第 2 号イに該当しないことを審査するため、本書面を提出するとともに、大阪府暴力団排除条例第 26 条に基づき、府警察本部へ提供することに同意します。なお、役員の変更があった場合は、直ちに本様式をもって報告します。

	役員氏名		生年月日				性別	住所（所在地）
	カナ（半角）	漢字	元号	年	月	日		
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

※役員数に応じ、適宜、行を追加すること。

※役員の変更による報告の場合は、変更した者のみにつき記載すること。

※氏名のカナは姓と名の間は半角スペースとし、漢字は姓と名の間は全角スペースとすること。

※生年月日の元号は、西暦は和暦に直し、明治は「M」、大正は「T」、昭和は「S」、平成は「H」と記載すること。

※生年月日は半角数字を用い、一の位の 1 から 9 の数字については頭に「0」を付加（「01」～「09」）すること。

※性別は男性は「M」、女性は「F」と記載すること。

年 月 日

住所（所在地）

名称（団体名）

氏名（代表者）

大阪府知事様

住所又は所在地
氏名又は名称
代表者名

令和5年度 創薬シーズ研究開発費補助金に係る

補助事業の内容・経費配分の変更承認申請書

年 月 日付け大阪府指令 第 号により交付決定の通知があった上記補助事業の計画（事業内容、経費配分）を下記のとおり変更したいので、大阪府補助金交付規則第6条第1項第1号及び第2号並びに創薬シーズ研究開発費補助金交付要綱第6条第1項の規定により申請します。

記

1 変更の理由

2 変更の内容

(1) 事業内容

(2) 経費配分

経費区分	補助対象経費		補助金交付決定額		備考
	変更前	変更後	変更前	変更後	

※別紙積算明細のとおり

- (注) 1. 経費配分の変更を伴う場合のみ上記の表に記載すること。
2. 変更の理由及び内容は、できるだけ詳細に記入すること。

(様式第2号別紙)

補助対象経費の積算明細

変更前・変更後のそれぞれの事業費、積算明細を記載。(変更部分のみ)

(単位 円)

経費区分	細目	変更前事業費	変更前積算明細	変更後事業費	変更後積算明細
		計			
		計			

(様式第3号)

年 月 日

大阪府知事様

住所又は所在地
氏名又は名称
代表者名

令和5年度 創薬シーズ研究開発費補助金に係る
補助事業の中止（廃止）承認申請書

年 月 日付け大阪府指令 第 号により交付決定の通知があった上記補助事業
を下記のとおり中止（廃止）したいので、大阪府補助金交付規則第6条第1項第3号及び創薬シーズ研
究開発費補助金交付要綱第6条第2項の規定により申請します。

記

1 中止（廃止）の理由

2 中止の期間

(様式第4号)

年 月 日

大阪府知事様

住所又は所在地
氏名又は名称
代表者名

令和5年度 創薬シーズ研究開発費補助金に係る

補助事業遅延等報告書

年 月 日付け大阪府指令 第 号により交付決定の通知があった上記補助事業の遅延等について、大阪府補助金交付規則第6条第1項第4号及び創薬シーズ研究開発費補助金交付要綱第6条第3項の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 補助事業の進捗状況
- 2 補助事業に要した経費
- 3 遅延等の内容及び原因
- 4 遅延等に対してとった措置
- 5 補助事業の遂行及び完了の予定

(注) 遅延等の理由を立証する書類を添付すること。

大阪府知事様

住所又は所在地
氏名又は名称
代表者名

令和5年度 創薬シーズ研究開発費補助金に係る

補助事業承継承認申請書

年 月 日付け大阪府指令 第 号により交付決定の通知があった上記補助事業に係る補助事業者の地位を承継し、補助事業を継続して実施したいので、創薬シーズ研究開発費補助金交付要綱第6条第4項第2号の規定により、下記のとおり申請します。

記

- 1 旧補助事業者の名称
- 2 補助事業の地位の承継理由
- 3 補助事業の名称
- 4 補助事業の内容
- 5 交付決定通知額
円
- 6 受領済額
円

※事業承継に係る契約予定内容等（承継者・被承継者の名称が確認できるもの）の写しを添付すること。また、事業継承後に、当該承継の事実を確認できる書類の写しを知事に提出すること。

(様式第6号)

年 月 日

大阪府知事様

住所又は所在地
氏名又は名称
代表者名

令和5年度 創薬シーズ研究開発費補助金に係る

交付申請取下届出書

年 月 日付け大阪府指令 第 号により交付決定の通知があった上記補助事業を下記のとおり取り下げたいので、創薬シーズ研究開発費補助金交付要綱第8条第1項の規定により届け出ます。

記

1 理由

大 阪 府 知 事 様

住所又は所在地
氏名又は名称
代 表 者 名

令和5年度 創薬シーズ研究開発費補助金に係る

委託等届出書

年 月 日付け大阪府指令 第 号により交付決定の通知があった上記補助事業に係る業務の一部を第三者に委託又は第三者と共同して実施（以下「委託等」という）するため、契約を締結したので、創薬シーズ研究開発費補助金交付要綱第9条第2項の規定により、下記のとおり届出ます。

記

- 1 委託等名称
- 2 委託等を行う者の所在地、商号又は名称、代表者氏名
- 3 委託等の内容
- 4 委託等契約の締結日及び契約期間
- 5 委託等に付する理由

※委託等に係る契約書等の写しを添付すること

※実施体制に変更が生じる場合は、新旧の実施体制表も添付すること

大阪府知事様

住所又は所在地
氏名又は名称
代表者名

令和5年度 創薬シーズ研究開発費補助金に係る

補助事業遂行状況報告書

年 月 日付け大阪府指令 第 号により交付決定の通知があった上記補助事業の遂行状況について、大阪府補助金交付規則第10条及び創薬シーズ研究開発費補助金交付要綱第10条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 進捗状況

2 補助事業に対する執行状況

経費区分	細目	内容	種別	支出済金額	備考

- (注) 1. 進捗状況欄には、申請書と対応させて事業遂行の経過等を記載すること。
2. 申請書の計画と比較して遅速のある場合はその理由を記載すること。
3. 補助事業に対する執行状況は、内容種別ごとに支出済金額を記載すること。

大阪府知事様

住所又は所在地
氏名又は名称
代表者名

令和5年度 創薬シーズ研究開発費補助金に係る

補助事業実績報告書

年 月 日付け大阪府指令 第 号により交付決定の通知があった上記補助事業を 年 月 日付けで完了（廃止）しましたので、大阪府補助金交付規則第12条及び創薬シーズ研究開発費補助金交付要綱第11条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 補助事業実施状況報告書 別紙1のとおり
- 補助事業決算書 別紙2のとおり
- 補助金交付決定額とその精算額

補助金交付決定額 円

補助金精算額 円

(様式第9号別紙1)

[補助事業実施状況報告書]

補助事業名	
申請者の名称、所在地、代表者等	(名称) (所在地) (代表者) (電話)
共同事業者	(名称) (所在地) (代表者) (電話)
実施期間	(開始) 年 月 日 (終了) 年 月 日
実施した補助事業の内容	
事業計画書の事業目標と比較した結果	
実用化に向けた企業等との連携状況(何らかの契約締結など)	

(様式第9号別紙2)

[補助事業決算書]

1 決算総表

(単位:円)

経費区分	細目	補助事業に要した経費	補助金交付決定額	補助金の額	備考
	計				
	計				
合	計				

補助金以外の経費負担（補助事業経費のうち補助金によってまかなわれた部分以外の事項）

負担者	
負担額	
負担方法	

2 支出明細書

(単位:円)

経費区分	細目	事業費	積算	明細	補助金の額
	計				
	計				

※支出明細には消費税及び地方消費税を含まない

(注) 積算明細欄には、種別、数量、単価、金額を記載すること。

(様式第 10 号)

年 月 日

大 阪 府 知 事 様

住所又は所在地
氏名又は名称
代 表 者 名

令和 5 年度 創薬シーズ研究開発費補助金に係る

交付請求書

年 月 日付け大阪府指令 第 号により補助金の額の確定通知があった上記補助金について、創薬シーズ研究開発費補助金交付要綱第 13 条第 2 項の規定により、下記のとおり請求します。

記

1 請求金額 金 円

(内 訳)

補助金確定額	金 円
受領済額	金 円
今回請求額	金 円
残 額	金 円

大 阪 府 知 事 様

住所又は所在地
氏名又は名称
代 表 者 名

令和 5 年度 創薬シーズ研究開発費補助金に係る

概算払請求書

年 月 日付け大阪府指令 第 号により交付決定の通知があった上記補助金について、創薬シーズ研究開発費補助金交付要綱第 13 条第 3 項の規定により、下記のとおり請求します。

記

- 1 概算払金額 金 円
- 2 概算払を請求する理由

(内 訳)

交付決定通知額	金 円
受領済額	金 円
今回請求額	金 円
残 額	金 円

(様式第 12 号)

該当事項届出書

大 阪 府 知 事 様

私（当団体）は、大阪府補助金交付規則第 2 条第 2 号イ～ハに規定する次の各号のうち、第 1 号に該当する者となったので、創薬シーズ研究開発費補助金交付要綱第 15 条の規定により、届け出ます。

- 1 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 2 条第 2 号に規定する「暴力団」をいう。）
- 2 暴力団員等（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 2 条第 6 号に規定する「暴力団員」又は暴力団員でなくなった日から五年を経過しない者をいう。）
- 3 暴力団密接関係者（大阪府暴力団排除条例第 2 条第 4 号に規定する「暴力団密接関係者」をいう。）
- 4 法人にあっては罰金の刑、個人にあっては禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から 1 年を経過しない者
- 5 公正取引委員会から私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第 49 条に規定する排除措置命令又は同法第 62 条第 1 項に規定する納付命令を受け、その必要な措置が完了した日又はその納付が完了した日から 1 年を経過しない者

年 月 日

住所又は所在地
氏名又は名称
代表者名

大 阪 府 知 事 様

住所又は所在地
氏名又は名称
代 表 者 名

令和 5 年度 創薬シーズ研究開発費補助金に係る

取得財産処分承認申請書

年度創薬シーズ研究開発費補助金により取得した財産を、下記のとおり処分したいので、大阪府補助金交付規則第 19 条及び創薬シーズ研究開発費補助金交付要綱第 16 条第 2 項の規定により申請します。

記

- 1 取得財産の品目及び取得年月日
- 2 取得価格及び時価
- 3 処分の方法
- 4 処分の理由